

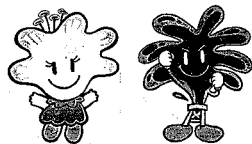
シリーズ
輝いてるね!!



大塚勇さん（山谷町1）は、竹細工職人として50年にわたり奥さんと二人で全国各地に出向いては、“一代限りの大塚花かご屋”の看板を立てて商売をしてきました。

「聴覚障害のうえ、最近では目も不自由になってきました。いつも何くそという気持ちで……、とにかく仕事ができるだけでもありがたい」と話す大塚さんの一番の思い出は、昭和天皇・皇后両陛下と現在の天皇・皇后両陛下から自分の作った花かごをお買い上げ賜れたことです。全国にファンを持つ花かご作りの超一級名人。そんな父親の姿を見てきた息子の智さんは、「誰にも劣らない父です。私もあういう親父になれば」と話しています。息子さんの言葉は、大塚さんにとって最高にうれしいプレゼントかもしれません。

広報



にいつ

2/15

広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています

偉大なる田舎をめざして 私たちの郷

新津

1996 No.796